

九州経済産業局と合志市の 商工振興施策に関する協力強化 (連携モデル構築) について

2019年11月5日

九州経済産業局

1. 現状と背景

- 経済産業省では、地域の特性を活用した事業の生み出す経済的波及効果に着目し、これを最大化しようとする地方公共団体の取組を支援することを目的として、企業立地促進法を改正し、地域未来投資促進法を平成29年に創設。
- 今後、地域の産業活動を活性化し、我が国の経済成長を促進するためには、これまで以上の基礎自治体との関係構築・連携が不可欠。
- 九州経済産業局では、基礎自治体との間で、既に以下の取り組みを実施しているが、さらなる拡充を図るため、基礎自治体との連携強化に向けた新たな協力事業（連携モデル構築）を開始。

<参考> 九州経済産業局における基礎自治体との主な協力の状況

（1）「海外展開支援施策説明会・相談会」

海外展開に関心のある企業等に対し、JETRO等の海外専門機関を招聘して開催する支援施策の説明会・相談会、意見交換会。

（2）「中小企業関連施策の説明会」

中小企業施策を一度に情報提供する「技術支援制度等パッケージ型説明会・個別相談会」を毎年、九州管内各地で実施。

（3）「九州まちづくり施策説明会」

地域の活性化に資することを目的として、中心市街地活性化や商店街振興等のまちづくり施策の説明会を実施。

（4）「キーパーソン事業」

「食」「観光」「地域創生」等のテーマを設定し、分野別専門家の派遣、地元企業、市民等も含めたセミナー、ディスカッションを開催。

（5）「省エネ推進、資源循環推進事業」

各自治体と連携し、企業等の省エネや資源循環の推進支援をはじめ、環境・エネルギービジネスの支援等を実施。

2-1. 連携モデル構築①（総論）

- 九州において基礎自治体協力を、中期的かつ継続的に進めるにあたって、一定の協力モデルを構築することも重要。

* 九州経済産業局としては、基礎自治体のニーズに対する柔軟・オーダーメイドな対応、実施に際しての（双方の）人的負担などの程度の把握、成果を生むための手法の構築、及び関連する課題の抽出などのため、連携モデルの構築を目指す。

- **連携強化を希望する「意欲のある基礎自治体」**の中から、少数の基礎自治体を対象として、順次、連携モデル構築事業を実施。

* 意欲のある基礎自治体のイメージ：①組織として対応する意思があり、課題の解決に向けて一緒に取り組んでいけること、②経済産業分野（特に商工分野）での市の悩みは課題を具体化していること、③自治体以外の地元関係機関への協力の拡がり期待できること。

期待される効果のイメージ（例）

九州経済産業局の視点

- 経済産業政策の浸透・有効な施策の利用促進
- 新たな地域中核企業の発掘
- 地域ニーズ・新たな動きの把握

基礎自治体の視点

- 個別企業・重点産業の成長支援経験増
- 国の施策・外部リソースの効果的活用
- 職員・企業の商工振興施策の意識向上

顔の見える継続的人間関係構築
地域全体としての商工振興施策の整備

地域企業の成長を通じた地域の活性化の推進・連携モデル構築の経験を九州全体への水平展開

2-2. 連携モデル構築②（合志市との連携強化について）

- これまでの施策の活用状況、受入れ体制、他地域への水平展開の可能性など総合的に勘案し、**第一弾**として合志市との連携モデルの構築を目指す。
- 具体的な連携テーマ・連携方法などについては、創業、農商工連携、ヘルスケア等を候補として、双方で協議し決定。その後、年に1回程度フォローアップし、都度、進め方などを見直しを行っていく。

連携の内容

テーマ

- 市の意向を重視し主要テーマを決定
【候補テーマ】創業、農商工連携、ヘルスケア、ものづくり・中小企業支援施策、組織活性化の取組等

手法

- 双方の施策等の勉強会
- 成長期待企業への共同の企業訪問・支援
- セミナー開催などでの協力 等

協力期間

- 当初協力期間は、2021年6月末までを予定。
（その後の進め方は双方で協議）

合志市及び市内事業者による当省施策等の主な活用状況

○創業支援計画（合志市）

○ふるさと名物応援宣言（合志市）

○地域資源活用事業

- ・熊本県産牛乳を原料とした、低温熟成製法による熟成式オメガ3ヨーグルトの開発・販路開拓 【オオヤブデリーファーム他】
- ・紫蘇の特性を活かした各種食品メーカー向け機能性素材の開発と提供 【青紫蘇農場株式会社他】

○農商工連携支援事業

- ・亜麻種子由来の飼料と地元産飼料米を用い DHA・α-リノレン酸を強化した鶏卵及び加工品の開発と販路の開拓 【緒方エッグファーム株式会社他】
- ・大葉の選別品質の均一化と省力化をはかる高性能自動選別システムの開発並びに製造販売 【株式会社熊本アイディーエム他】

○地域未来牽引企業の選定

- ・株式会社オオヤブデリーファーム、株式会社熊本アイディーエム、青紫蘇農場株式会社、株式会社緒方エッグファーム、株式会社釜屋、(株)ビタミン・カラー、株式会社峯樹木園、株式会社共同、株式会社マイステリア